

教育広報委員会 活動報告

教育広報委員会では、1年間を通して訪問看護事業所間の連携強化および管理者交流会の企画・実施を目的に、広報活動ならびに教育活動に取り組みました。

広報活動では、訪問看護の横のつながりをより強固なものとするため、連絡協議会未加入事業所への加入促進を重点的に実施しました。広報委員とブロック長が連携し、研修会チラシの配布や直接の声掛けを行いながら、協議会活動の意義や参加のメリットを丁寧に伝え、地域全体で支え合う体制づくりを進めました。

教育活動としては、令和7年10月25日(土)に「訪問看護における人材採用と組織マネジメント」をテーマとした研修会を開催し、49名が参加しました。

第1部では在宅医療支援機構(株)取締役 一和田義隆様より、人材採用戦略について講演が行われ、自事業所の規模や地域特性をSWOT(強み・弱み・脅威・機会)分析で整理し、理念・価値観に合った人材を採用すること、また採用以上に定着を重視する視点の重要性が示されました。

第2部では(株)UPDATE 代表取締役 小瀬文明様より、件数重視の評価が職員の意欲や看護の質に影響を及ぼす可能性やコミュニケーションの充実、業務マニュアル整備による適切な組織マネジメントの必要性について講演が行われました。

アンケートでは7割以上が「役立つ」と回答し、現場課題の解決や実践につながる有意義な研修となりました。

来年度も、地域における訪問看護の質向上と事業所間のさらなる連携強化を目指し、実践に活かせる活動を継続していきたいと考えております。